

「熱中症対策」、「災害対策」自動販売機を設置します

氷丘中学校

目的 適切な水分補給や処置を行うことができる環境の整備

熱中症予防は、活動前に適切な水分補給を行うとともに、**必要に応じて水分や塩分の補給ができる環境を整え、活動中や終了後にも適宜補給を行うこと等の適切な措置を講ずることが大切です**

販売商品 (大塚製薬)

ポカリ、イオンウォーター、ボディメントドリンク、OS1 等

**あくまでも、熱中症から
生徒を守るための商品群**

販売価格を定価より **30円** 程度低価格に

糖質と塩分を含んだ飲料が効率的



※1時間以上の運動をする場合は、4~8%程度の糖質を含んだものが疲労の予防だけでなく水分補給効果にも役立ちます。

出典：公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」

糖質が腸管での水分吸収を促進



利用のルール (氷丘中学校生徒会)

- 1 学校に必要な飲料は家から持参することを原則とし、自動販売機を利用するのは持参した飲料が不足したときだけにしましょう。
- 2 お金の貸し借りやおごったりおごってもらったりは絶対 NG です。自分の分は自分で買いに行ってください。また、自分で買ったものは自分だけで飲み、友達に分け与えたり、お金を出し合って複数人で共有したりするのもやめましょう。
- 3 お金は自分で責任をもって管理する、必要以上のお金は持ってこない、移動の際は教室を施錠する、名前を書いたりペットボトルホルダーを持参したりして取り違えないようにするなどトラブルを未然に防ぐ意識をもちましょう。
- 4 購入可能な時間は指定しませんが、授業などの優先事項や時計を見て、利用する時間を考えましょう。
- 5 ポイ捨てや飲み歩きはしないなどマナーを守って使用しましょう。ゴミは自動販売機横の回収 BOX に入れるか、持ち帰るようにしましょう。